

アジアの自動車産業と中国の挑戦

Automobile Industry in Asia and China's challenge

市村 真一 監修

Ch.フィンドレー/R.ファレル(大鹿 隆訳)

吉松 秀孝

劉 源張 著

企業再編の嵐が世界規模で吹き荒れるなか、東アジアの自動車産業は世界の一翼を担うに不可欠な産業に成長しつつある。本書はわが国がとくに東アジア諸国の自動車産業の発展とどのように関わってきたかを各国の公式資料、企業家の発言、公人・私人のインタビュー調査を通じて精緻に分析し、各国政府の保護政策のなかで、市場の個別化を追求した日本企業の進出などを鮮やかに描き出す。加えて、今日まであまり知られることのなかった中国自動車産業発展の足跡は、その内部にいてつぶさに経過を観察してきた唯一無二の著者を得て克明に展開され、世界の耳目を集める中国の自動車産業を知る上で必読の文献となる。

監修 市村真一(いちむら・しんいち)：
 (財)国際東アジア研究センター 顧問。
 1925年京都市生まれ。49年京都大学経済学部卒、53年マサチューセッツ工科大学Ph.D.1961年経済学博士。和歌山大学助教授、大阪大学社会経済研究所教授をへて、京都大学東南アジア研究センター教授(69～79年所長)、88年同名誉教授。88～95年大阪国際大学副学長、95～2002年(財)国際東アジア研究センター所長。以後同センター顧問。東アジア経済学会会長(94～2002)。



(財)国際東アジア研究センター
 The International Centre for the Study of East Asian Development (略称:ICSEAD)

北九州市が中心となり、経済界等の協賛を得て、米国ペンシルベニア大学との協同研究施設として平成元年(1989)9月に設立された。主に、東アジア地域の経済・社会問題の調査研究と、アジア諸国並びに欧米との学術交流を行ってきた。また、北九州市立大学等との大学院連携講座や市民向けの「アジア講座」の開設、ウォートン・エグゼクティブ・プログラム等を開催するなど、地域社会との交流を続けている。

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11-4
 北九州市大手町ビル
 Tel:093-583-6202
 Fax:093-583-6576
 URL:http://www.icsead.or.jp/

創文社刊 A5版・上製本……………定価 7,560円(税込)
 (財)国際東アジア研究センター賛助会員は特別価格 5,000円(税込)で販売

■ご購入ご希望の方は、(財)国際東アジア研究センターへTEL、FAXまたはE-mailでご注文ください。

TEL:093-583-6202 FAX:093-583-6576 E-mail:sanada@icsead.or.jp 担当:真田、梅林

(ふりがな) ご芳名	冊数	ご住所(ご所属・役職名)	連絡先電話番号	賛助会員番号
()	冊	〒	() -	
()	冊	〒	() -	
()	冊	〒	() -	